

年間教授計画 2024年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
色彩演習	クラス: 1年 M 組 学科: デザイン科 コース: 全コース	霜田 邦子	色彩検定公式テキスト3級	2時間/週	60時間

授業概要 色彩について感覚的な理解から科学的な知識まで幅広く学ぶ。色の基本的な概念や色相、明度、彩度などの用語について学び、実際に配色を経験することで、色の表現方法について理解を深める。また、色彩検定の合格を目指し、検定に必要な知識や技能を身に付けていく。

最終到達目標 色彩検定3級を習得する。2年時に2級合格を目指す。
色彩に対する感性を磨き、色を使った表現やデザインにおいてより高度な技能を獲得することができる

月	週	単元	内容および授業方法
前期 (4月～9月)	1	ガイダンス	検定について 色の働き(講義)
	2	光と色	色はなぜ見えるのか(講義・演習)
	3		眼の仕組み(講義・演習)
	4		照明と色の見え方(講義・演習)
	5	混色(講義・演習)	
	6	色の表示	色の分類と三属性(講義・演習)
	7		PCCS(講義・演習)
	8		PCCS(講義・演習)
	9	色彩の心理	色の心理的効果(講義・演習)
	10		色の視覚効果(講義・演習)
	11	色彩調和	配色の基本(講義・演習)
	12		配色の基本(講義・演習)
	13	色彩効果	色彩と構成(講義・演習)
	14	ファッション・インテリア	ファッションインテリアと色彩(講義・演習)
	15	授業内試験	1回～14回までのまとめの試験

後期 (10月～2月)	1	色名	慣用色名(講義・演習)
	2	色彩検定対策	検定試験過去問対策(演習)
	3		検定試験過去問対策(演習)
	4		検定試験過去問対策(演習)
	5		検定試験過去問対策(演習)
	6		検定試験過去問対策(演習)
	7	検定解答解説	検定答え合わせ(講義・演習)
	8	色彩検定2級対策	ナチュラル・コンプレックスハーモニー(講義・演習)
	9		ダイアード・スプリットコンプリメンタリー(講義・演習)
	10		トライアド・テトラード(講義・演習)
	11		ペンタード・ヘキサード(講義・演習)
	12	ドミナント・トータル(講義・演習)	
	13	配色演習	配色演習(演習)
	14		配色演習(演習)
	15	授業内試験	色彩検定3級・2級一部の範囲のまとめ試験

成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他 ()		
	割合	前期	70%	20%		5%	5%		
		後期	50%	20%	10%	5%	5%	10%	
備考 ※2		色彩検定合格者は評価を10%加算する							

※1 授業内試験: 期間内の総まとめの試験 / 小テスト: 単元ごとのテスト等 / 課題内容: 課題提出および課題の出来具合
その他: () に具体的な内容を記載。(例) 外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。